

# 中一国語

## 漢字 第三回 音読み訓読み（発展）

### 複数の読み方をする熟語

---

講師・・羽場 雅希

#### ◆今日の授業で学ぶこと

- ・（復習）漢字の「音読み」と「訓読み」
- ・複数の読み方をする漢字、熟語

◆（復習）漢字の「音読み」と「訓読み」

- ① 音読み…中国から伝えられた発音にもとづいた読み方。ふつう、カタカナで書く。

例）紙Ⅱシ

山Ⅱへサンく 川Ⅱへセンく

- ② 訓読み…漢字の持つ意味を日本語にあてはめた読み方。ふつう、ひらがなで書く。

例）紙Ⅱかみ

山Ⅱへやまく 川Ⅱへかわく

◆ 複数の読み方ができる漢字

次の熟語や表現の傍線部の漢字を読めるかな？

・有効 ( ゆうこう )

・有無 ( うむ )

・ビルの間 ( あいだ )

・仲間 ( なかま )

↓ 一つの漢字がいくつかの読み方を持つこと  
もある。

く音読み編く

・夏期 (カキ)

・夏至 (ゲシ)

・強弱 (キヨウジャク)

・強引 (ゴウイン)

・重大 (ジュウダイ)

・重複 (チヨウフク)

く訓読み編く

・幸せ (しあわせ)

・幸い (さいわい)

・幸多い人生 (さち)

・通る (とおる)

・通う (かよう)

・並木 (なみき)

・木立 (こだち)

◆ 複数の読み方をする熟語

・ 生物

「セイブツ」… 生命のあるもの。

いきもの。

「なまもの」… 煮たり焼いたりしていない食品。特に魚類。

・ 大勢

「おおぜい」… 多くの人。多人数。

「タイセイ」… 状況。世の成り行き。

・ 分別

「ブンベツ」… 種類によって分けること。

「フンベツ」… 道理をよくわきまえていること。物事の善悪をよく考えること。

## 【第一問】

次の熟語の読みをカタカナで書きなさい。

(1) 立夏

(リツカ)

夏至

(ゲシ)

(2) 成立

(セイリツ)

成就

(ジヨウジュ)

(3) 対決

(タイケツ)

一対

(イツツイ)

(4) 楽団

(ガクダン)

行楽

(コウラク)

(5) 重力

(ジュウリョク)

重複

(チュウフク)

## 【第二問】

次の熟語の二通りの読み方を両方ともひらがなで書きなさい。また、それぞれの読み方を使った例文を作りなさい。

### (1) 生物

読み方： せいぶつ

私は、海の生物に興味がある。

読み方： なまもの

生物は腐りやすいので、早めに食べるべきだ。

(2) 分別

読み方： ぶんべつ

燃えるゴミと燃えないゴミ、どちらに  
分別すればいいのだろう。

読み方： ぶんべつ

分別のある大人になりなさい、と祖母  
に言われた。